

# りそな外為レポート

## りそな WEEKLY COLUMN

### りそな外為レポート

友達だろ！仲間だろ！お前のものはオレのもの、オレのものもオレのもの…な！ (P2)

チーフカスタマーディーラー  
井口慶一

今週のドル円予想レンジ **107.00 ~ 109.00**

### りそなWEEKLY COLUMN

ディーラーの心得 (P3)

りそな銀行 市場トレーディング室  
小新寿和

- ディーラーはいわば個人事業主。実力があれば若い人でも重要なポジションが任せられる
- 「トレンド相場」と「レンジ相場」の局面変化をとらえることが重要
- うまくいかないときの心掛け「生き残ること」、勝っているときの戒め「奢れる人も久からず」

番外編 ディーラー推薦図書 (P5)

2019/7/16

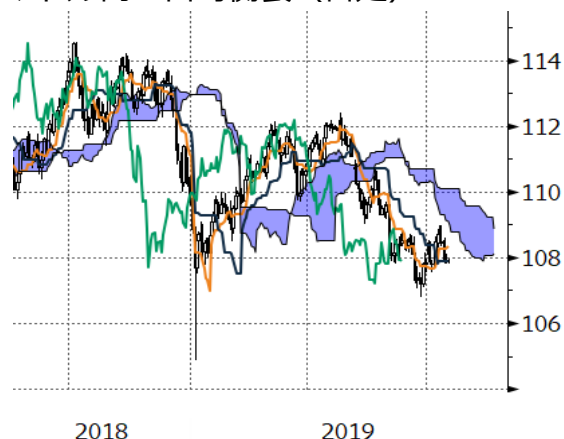
# りそな外為レポ

友達だろ！仲間だろ！お前のものはオレのもの、  
オレのものもオレのもの…な！

来週のドル円予想レンジ **107.00 ~ 109.00**

(りそな銀行市場トレーディング室予想 発行当日の10時時点)

## ◆ドル円一目均衡表（日足）



## ◆為替相場のすすめ

金融緩和いいな、できたらいいな、あんな夢こんな夢いっぱいあるけど。みんなみんなみんな叶えてくれる。不思議なツイッターで叶えてくれる。金利を自由に下げたいな。「厄介なのはFRBだ！」低金利とっても大好きトランプさんがツイッターで気炎を吐く中、パウエルFRB議長は「6月のFOMC以降、不透明度が増した。米経済は非常に良い状態であり、それを維持するために我々は持っているツールを使用する」と述べた。翻訳コンニャクを使うと、「足元の経済は悪くないけど大統領の行動が予測不能なので、将来に備えてちょっと利下げしようかなと思っています」といったところか。貿易摩擦を警戒しつつも、米株は低金利にサポートされて連日最高値を更新している。

今月末にFOMCを控え、20日（土）からFRB関係者は金融政策に関する発言ができなくなるブラックアウト期間に入るため、今週のFRB高官の発言をヒントにFRBの金融政策を予見することとなる。マーケット参加者は暗記パンを片手に神経をすり減らす期間に突入する。  
(チーフカスタマーディーラー 井口慶一)

## ◆今週の日程

16日(火) 米 6月小売売上高	18日(木) 日 6月貿易統計
16日(火) 米 6月輸入物価指数	18日(木) 米 7月フィラデルフィア連銀製造業指数
16日(火) 米 6月鉱工業生産	19日(金) 日 6月CPI
17日(水) 米 6月住宅着工許可件数	19日(金) 米 7月ミシガン大消費者信頼感指数
17日(水) 米 米地区連銀経済報告	21日(日) 日 参議院議員選挙

◆今週の予想 (ドル高 強い ↑ 普通 ↑ ドル安 強い ↓ 普通 ↓) NY引け値 12日(金) 107.90円 VS 19日(金)

東京							大阪				埼玉					
尾	中	湊	井	鳥	田	関	藏	佐	松	鈴	武	野	小	津	石	伊
股	根		口	井	中	口	重	藤	村	木	富	瀬	林	田	井	藤
↑	↓	休	↑	↓	↑	↑	↑	↓	休	↓	↓	↓	↑	↑	↑	↓

## ◆先週の動き



◎注意事項  
お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

# りそな WEEKLY COLUMN

## ディーラーの心得

- ディーラーはいわば個人事業主。実力があれば若い人でも重要なポジションが任せられる
- 「トレンド相場」と「レンジ相場」の局面変化をとらえることが重要
- うまいかないときの心掛け「生き残ること」、勝っているときの戒め「奢れる人も久からず」

りそな銀行 市場トレーディング室 小新寿和

### ディーラーってどんなイメージ？

ディーラーってどのようなイメージでしょうか？ ①絶え間なく鳴る電話を取り忙しい ②多くのパソコンのディスプレイに囲まれて端末を叩いている ③データ分析しているパソコン好き ④野蛮そう（相場を張る・・・）等があるかな？と想像します。電子取引が主流となり、①は減ってきています。②はその通り、③④は人による・・・といったところでしょうか。また、朝が早い人が多いです。相場が動くのは欧米の日中時間帯（日本では夜）が多く、寝ている間の相場動向と自分のポジション状況を確認する必要があります。夜間の相場動向によって、朝からご機嫌(^^♪な時とブルー(>\_<)な時があります。

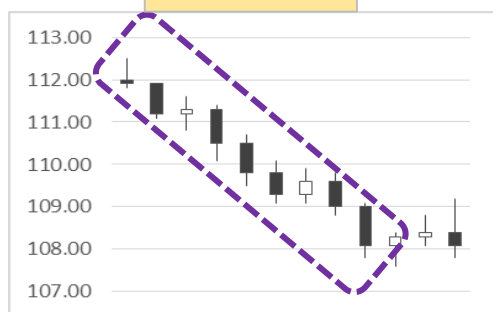
### ディーラーは一種の個人事業主

ディーラーは、海外時間を含め24時間マーケット動向に一喜一憂します。一方で、目標設定は収益だけで、達成の方法は、各人の裁量に任されています。いわば個人事業主と言え、年齢に関係なく、実力があれば若い人でも重要なポジションが任せられます。

### 「トレンド相場」 トレンドに乗れば大勝ち

さて、我々ディーラーが重視することは何でしょうか？ファンダメンタルズ（経済指標、金融政策、政治要因、需給要因等）はもちろんです。トレーディングの王道は「トレンド相場に追随する」ということです。トレンドが生じるのは、何らかの明確な要因が背景にある場合が多く、大きな収益チャンスとなります。ストップ注文のみ置いてポジションを維持、順張りでポジションを拡大することにより、大きな収益を得ることができます。但し、後から見ればトレンド相場であることが明瞭であっても、リアルタイムでは判断は難しいです。

トレンド相場



レンジ相場



# りそな WEEKLY COLUMN

## 「レンジ相場」 収益を少しずつ積み上げ

「トレンド相場」の対極にあるのが、「レンジ相場」です。特に方向性はなく、ある範囲内で上下する値動きとなります。上下どちらかに動く要因に乏しい時に発生します。レンジ相場は、上限と下限を捉えることができれば、売買を繰り返すことで、コツコツと収益を積み上げ、安定した収益を獲得できます。但し、レンジの範囲を捉えることは簡単ではありません。

## 重要なのは局面変化をとらえること

相場に臨むうえで重要なのは、「トレンド相場」から「レンジ相場」、「レンジ相場」から「トレンド相場」へ移行するタイミングを見極めることです。相場は「トレンド相場」と「レンジ相場」の繰り返しであり、それぞれ攻め方が異なります。異なる相場に移行したにも関わらず、従来意識で臨むと、損失を被る可能性が高くなります。

## 相場の格言「売るべし買うべし休むべし」

調子が悪くなったなと感じたときは、相場局面に変化が起こっている可能性があります。このような場合は、一旦売買を「解消」、「縮小」、「休む」ことが効果的な場合があります。相場の格言「売るべし買うべし休むべし」です。筆者も「休めばよかった」と後悔することがあります。

## 最後に

勝つ時も負ける時もありますが、事業として行っているからには最終的には収益を上げねばなりません。うまくいかない時の心掛けと勝っている時の戒めを記載して終わりにしたいと思います。自戒の念を込めて・・・

### 【うまくいかない時の心掛け】

生き残ること。生き残れば機会はある。

損失を取り戻すためにイチかバチかの大勝負をしてはいけません。少しずつ挽回し、リズムを取り戻すことを目指します。

### 【勝っている時の戒め】

奢れる人も久からず。

自分の見方と相場の動きが同じで順調に収益が出る時があります。野球なら「ボールが止まって見える」状態です。そんな時こそ奢ることなく謙虚になるのが望ましいです。勝っているときは『平家物語』の次の一節を唱えることをお勧めします。

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらはす。奢れる人も久からず、ただ春の夜の夢のごとし。猛き者も遂にはほろびぬ、ひとへに風の前の塵におなじ。 『平家物語』より

次頁は筆者の同僚（匿名希望）が作成した相場に関する推薦図書を書評付きで紹介しています。ディーラーという仕事に興味を持った方は是非読んでみてください。

# りそな WEEKLY COLUMN

## 番外編 ディーラー推薦図書

りそな銀行 市場トレーディング室

### 『マーケットの魔術師』

ジャック・D シュワッガー著、Pan Rolling社、2001年

アメリカの敏腕トレーダー達へのインタビュー集。

実際に著者が有名トレーダーに押しかけてインタビューした内容なので、本を売りたいがために「盛った」成功体験本とは一線を画す。なかには、その手法がたまたまその期間だけ、当てはまっただけの人もいるが、トレーダーの思考を手っ取り早く知ることができる本。

### 『欲望と幻想の市場』

エドウィン・ルフェーブル著、東洋経済新報社、1999年

1929年のウォール街大暴落時に空売りしたことで有名なジェシー・リバモアの自伝を小説化したもの。前述の『マーケットの魔術師』のなかでも、数人のトレーダーがこの本を薦めるほど、相場参加者には超有名本。そういえば、若かりし日、英語の読解力をつけようと、原書にトライしたものである。全く身につかなかったが……。

### 『ゾーン 「勝つ」 相場心理学入門』

マーク・ダグラス著、Pan Rolling社、2002年

巷にあふれている、「私はこの手法で〇〇円儲けました」的な胡散臭いものとは一線を画し、トレーダーの心理、精神面にフォーカスを当てた名著。

恐怖心に負けて、早めの利食い・遅めの損切りをついついしてしまう人たちにおすすめである。

### 『生き残りのディーリング決定版』

矢口新著、Pan Rolling社、2001年

ディーラーとしての心構えや、教訓みたいなものを知ることができる本。勝っているときに読むと「そうそうそう」「あるあるある」と思うが、負けているときに読むと「そんなことは知ってるよ」って思わせる本。日本人が書いただけあって読みやすく、相場初心者におすすめである。

最後に、今駆け出しの若手に薦めるとしたら、断然『アカギ～闇に降り立った天才～』（福本伸行著、竹書房、全36巻）である。麻雀マンガであるが、ディーラーとしての前に、勝負師としての生き様を見習ってほしい。

